

日本映画と文学② 没後50年 谷崎潤一郎の名作

監督：阿部 豊
音楽：早坂文雄

「細雪」

1950年キネマ旬報
ベストテン第9位、
同年興行成績第3位

10/18
(日)



10:30
1回上映

三度映画化された谷崎潤一郎の同名小説の初の映画化作品。四姉妹に花井蘭子、轟夕起子、山根寿子、高峰秀子という人気スターを配し、当時にしては破格の三千八百万円の製作費が投入された文芸超大作。壮大なスケールで再現された阪神大水害の場面をはじめ、三女・雪子の見合いや四女・妙子の男性遍歴など、原作のエピソードを巧みに取り込み、昭和の風俗絵巻を厚みのある演出で描く。

とりわけ高峰秀子扮する四女の自由奔放な生き方に焦点が当てられ、戦後の新しい女性像を提示した作品として見ることもできる。この作品の監督・阿部豊は1895年、宮城県生まれ。旧東北中学中退後、1912年に渡米、ロサンゼルスでエキストラをしながら撮影技術を学び、帰国後は監督として活躍、重量感溢れる演出で巨匠の貫録を示した。音楽の早坂文雄も1914年、仙台市生まれ。作曲家として活動を続けながら、映画音楽の分野でも偉大な功績を残す。黒澤明監督の「七人の侍」「羅生門」の映画音楽を担当し、国際的な名声を得るものの、持病の結核が悪化し41歳で永眠する。

阿部豊、早坂文雄の制作映画は全部で8本、戦前・戦後の名作を生み出した名コンビであった。

出演： **高峰秀子** **轟夕起子**
山根寿子 **花井蘭子**
田中春男
田崎 潤
河津清三郎
藤田 進
堀 雄二

脚本：八住利雄
撮影：山中 進



1950年/新東宝/141分

映画観賞後 講演

「細雪」に見る関西の女性文化

宮城学院女子大学 日本文学科
伊狩 弘 教授



会場までのアクセス 仙台駅から約30分
A: 西口バスプール3番「宮城学院前」行 乗車→
「宮城学院前」下車。
B: 西口バスプール2番「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」行乗車→「宮城学院前」下車。

会場：宮城学院 中高講堂

仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1 TEL 022-277-6138

参加費 一般 500円 学生 200円 (学内関係者無料)
(予約不要。直接会場にお越しください。)

問い合わせ：地域連携センター TEL 022-277-6138